

福岡県うきは市（総合体育館）

福岡県うきは市



拡める

安全・安心、そして安定したランニングコストに満足



うきは市立総合体育館 うきはアリーナ

うきはアリーナは、約3,000㎡のメインアリーナに加え、サブアリーナ、温水プール、トレーニングルームなどを備えた、うきは市の総合体育館である。

アリーナとプールの屋根架構には地域材である「耳納杉」が2,300本使用されており、皮剥ぎ・自然乾燥させた杉丸太は、生命感に富み、一本一本が個性的で、集まっ

た姿は地域性を豊かに演出している。

建設計画の段階からプール加温、床暖房、シャワーなどの給湯熱源について比較検討をした結果、環境、安全、快適性に優れ、温度管理の負担も軽減できる業務用エコキュート、ヒートポンプ給湯機を採用した。

比較的エネルギー価格の安定している

電気を熱源とした、ヒートポンプ給湯システムを採用したことでランニングコストも、当初想定していたとおりの安定した推移となっている。また、運用面についても、夜間に自動で蓄熱運転を行うため人による管理がほとんど必要なく、安全・安心といった面からも十分に満足している。

これからも健康、環境に配慮するとともに「心のふるさと」のシンボルとして地域の中心となることを目指している。

うきは市立総合体育館 うきはアリーナ

- ・所在地：福岡県うきは市浮羽町朝田215
- ・建築設計：黒川哲郎+デザインリーグ
- ・建築施工：東洋・ヤマサキ建設工事共同企業体
- ・蓄熱設備設計・施工：日比谷・伊福特定建設工事共同企業体(機械設備)
- ・沖・水明建設工事共同企業体(電気設備)
- ・延床面積：7,149㎡ ・竣工：2009年

蓄熱設備概要

業務用エコキュート 40kW×2台〔三菱電機〕、貯湯槽：8㎡
ヒートポンプ給湯機 222kW×2台〔東芝キャリア〕